**<教授用資料>**

**観点別特色**

教科書名：Revised BIG DIPPER English ExpressionⅠ（104 数研 英Ⅰ333）

1. **内　容**

A. 題材は，学習者の人間として調和のとれた成育に寄与するもので，学習者の実生活に即応したバラエティに富んだ内容（言語材料，言語使用の状況など）が扱われている．

B. 英語を通じて，積極的にコミュニケーションを図る態度を育成することが可能なように，問題演習の指示文は多くの場合英語が用いられている．また，生徒が実際に言語活動を行いやすいように，具体的な指示・モデルパターンが掲載されている．

C．事実や意見などについて，多様な観点からの考察や，表現上の工夫がなされるように，学習者間の相互交流を意識した言語活動が多く設けられ，学習者中心の授業展開が可能な構成となっている．

1. **構成・分量（単元の配列や特色・分量）**： 本資料末尾にCONTENTSを掲載．

A. 本書は大きく２つのパートによって構成されている．PART 1 は英語で表現するための基本的なルールを学習するパート，PART 2 は言語の働き（機能）を意識してより効果的なコミュニケーションを図る力を育成するパートとなっている．PART 1 には正課21課，PART 2 には正課15課が設けられ，重要なポイントを適切な言語活動を通じて万遍なく習得できるように配慮されている．

B. 本課2～4レッスンごとにコラムが掲載されている．主に，PART 1 では文章（パラグラフ）の作成について，PART 2 では発表（プレゼンテーション）について扱われている．

C. 加えて，文法事項や機能表現の定着を図ることが可能なように，本課2～4レッスンごとにReview Exercises（復習問題）のページが設けられている．同様の差し込みページとして，PART 1 ではExpress Yourself!，PART 2ではWritingという表現活動のセクションがあり，学習者の自己表現力養成が可能となるように工夫がなされている．

1. **表記・表現 及び 使用上の便宜**

A. 各課において，表現形式の習得・練習と自己表現活動がバランスよく行える内容となっている．

1. PART 1： 英語で表現するための基本的なルールの習得に主眼が置かれている．

　a. 左ページ：各課で学習すべきポイントを含む基本例文に，簡単な解説を加え，確認のためのドリル（基本問題）が設けられている．

　b. 右ページ：絵〔状況〕を見て表現する問題などを含む練習問題が豊富に掲載されている．また，演習の締め括りでは，リスニング問題と各課のポイントを用いた簡潔な自己表現活動を行うことが可能となっている．

2. PART 2： 言語の働き（機能）を意識した効果的なコミュニケーションを図る力を育成することに重点が置かれている．

　a. 左ページ：リスニング問題によって学習内容を導入し，各課で学ぶべき機能的な表現を語句の置き換えによって定着させる構成となっている．

　b. 右ページ：機能表現や，その他の有用な表現を含むDialogが提示されている．これは，ディクテーションやロールプレイングなどに活用することが可能である．各課での学習事項を基にして，Make your own sentences! では簡単な自己表現活動を，Further Activitiesではやや発展的なコミュニケーション活動を行うことができる．

B. 上記の正課のほか，コラムによって，比較的高次な言語活動を行うことが可能である．PART 1では文章（パラグラフ）の作成について，PART 2では発表（プレゼンテーション）について，それぞれ基本的な留意事項が適切にまとめられている．

1. **その他**

A. pp.77～82のWords & Phrasesでは，より広範なコミュニケーション活動のために必要と考えられる語句のリストがまとめられている．また，巻末のUseful Expressionsでは，各課で学んだ重要ポイントを再度書いて復習できるように，定着のための工夫がなされている．

B. 前後見返しでは “CLASSROOM ENGLISH” として，授業での使用が想定される基本的な英語表現がまとめられている．また，各課の問題演習に関しては，指示文が英語で表記されているものが多く，これらによって英語による授業が進めやすくなるように工夫されている．

C. 学習指導要領の内容に関しても，各所において適切な扱いがなされている．

　 ア．与えられた話題について，即興で話す．また，聞き手や目的に応じて簡潔に話す．

　　　　　…Part 1, Express Yourself!; Part 2, Further Activitiesなど

　 イ．読み手や目的に応じて，簡潔に書く．

　　　　　…Part 1, Exercises, Column 2～5; Part 2, Writingなど

　 ウ．聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどをまとめ，発表する．　…Part 2, Column 1～4など

　 エ．基礎的な文法事項　…Part 1全般 / 様々な言語の使用場面・言語の働き　…Part 2全般

（※次ページにCONTENTSを掲載．）

**◆CONTENTS** ＜左段：PART 1…文法シラバス / 右段：PART 2…機能シラバス＞

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 課 | タイトル | 学習事項 | 課 | タイトル | 学習事項 |
| 1 | はじめに① | 「だれが」「～する」を  はっきりと | 1 | School Life | 勧誘する，提案する |
| 2 | はじめに② | 動詞をうまく使おう | 2 | School Subjects | 依頼する，理由を聞く・  述べる |
| 3 | はじめに③ | 名詞の数などに気をつけよう | 3 | Free Time | 確認する，訂正する |
| 4 | My Friends | 肯定文・否定文／疑問文 | 4 | Feeling Well? | 心配する，助言する |
| 5 | My Family | 現在・過去／進行形 | C1 | 情報・考えをまとめてみよう！ | |
| 6 | Pastime | 未来表現 | 5 | Housework | 義務・必要を述べる |
| 7 | My Town | 現在完了／過去完了 | 6 | The Internet Is Fun | 期待・確信を述べる |
| C1 | 辞書を活用しよう！ | | 7 | I’ve Lost Your Book | 謝罪する，謝罪に応じる |
| 8 | Our Teachers | 助動詞① | 8 | Planning a Trip | 計画する，予定する |
| 9 | Visiting a Museum | 助動詞② | C2 | 発表の仕方や表現を工夫しよう！ | |
| 10 | Famous People | 文型 | 9 | Experiences Abroad | 感想を尋ねる・述べる |
| 11 | Reading | 受け身 | 10 | Exchange Students | 程度・結果を述べる |
| C2 | 短い文章を書いてみよう！ | | 11 | I Want to Be a ... | 願望・目的を述べる |
| 12 | Studying Abroad | 不定詞① | 12 | Cheer Up Your Friend | 同情する，励ます |
| 13 | Advice | 不定詞② | C3 | 情報・考えを整理して発表しよう！ | |
| 14 | Hobbies | 動名詞 | 13 | Farewell Party | 感謝する，喜ぶ |
| 15 | My Vacation | 分詞 | 14 | Saving Resources | 賛成する，反対する |
| C3 | 文のつながりを示す語句を使おう① | | 15 | Social Problems | 意見を尋ねる・述べる |
| 16 | In a Zoo | 比較① | C4 | 発表を聞いて，自分の考えをまとめてみよう！ | |
| 17 | Our Team | 比較② | \* C…コラム〔主に以下の内容〕  　 PART 1：パラグラフ・ライティング  PART 2：プレゼンテーション  \* 概ね4課ごとに．Review Exercises（復習問題），  Express Yourself!（PART 1，自己表現活動），  Writing（PART 2，自由英作文など）を掲載．  \* その他，授業での発話集CLASSROOM ENGLISH  〔前・後見返し〕，不規則動詞活用表〔p.13〕，  身近な語彙を集めたWords & Phrases〔pp.77-  82〕，主要表現の定着を図るUseful Expressions  〔pp.130-136〕を収録． | | |
| 18 | Neighbors | 関係詞① |
| 19 | Speeches | 関係詞② |
| C4 | 文のつながりを示す語句を使おう② | |
| 20 | My Wish | 仮定法 |
| 21 | A Birthday  Gift | 接続詞 |
| C5 | 書いた内容を読み返し，書き直そう | |